夕刊
四月十三日發行
（毎夜午後六時半發行）
（日曜祭日發行休刊）
定價　金五拾錢
廣告料　金六拾錢
特殊廣告　金九拾錢
（郵税共）
（郵税共）
（郵税共）

雨晴れて氣は暖かく
濃艶な花の世界來る
陽々たる春光を浴び乍ら
今明中一齊に咲き初めん

昨報。小名濱測候所の觀測は見事適中して夜來の風は歇まぬ乍ら今十三日は朝來の快晴。昨日の雨で愈々紅蕾がハチ切れさうになつた公園、新川端の櫻は今朝來の照々たる春光を浴び乍ら一輪また一輪、茲に本格的の花氣分になりかけて來た、而も得鳥羽月の十日過ぎにあるまじき番狂はせのうそら寒さも恐らく之れが峠と見られてるし今明二日も中を置いて明後十五日の聯合消防檢閲當日にはトップを切るお花見の人出で相當の賑ひを呈する一方花を絶好無二の伴奏役として頻りに人の出足を唆つてゐる博覽會が『花が咲いたら――』と滿を持してゐた遠近の見物人で芋の子を洗ふ雜踏を見せるであらう事も殆ど既定の事實と見るべきである、入つては文化産業の精粹あり出でては酌むに美酒あり眺むるに燈亂萬朶の櫻あり、更に人をして恍として陶醉措かざらしむる柴田曲馬團レヴューの脚線美無きに非るを。タララ、タララ。世は擧げて駘蕩の春ではある。

日立から
お花見團一行

今年のお花見は明後十五日の聯合消防檢閲にトップを切られ連日大小の觀櫻宴に賑ひが續く筈であるが來る十七日の日曜日には遠く日立鑛山から若干名が乘り込む筈で縣外の評判が既に之の調子では今年の花は或は例年以上の好景氣かも知れぬと觀測される

一行二百五十名の
昭和博觀覽團
天長節當日來平

茨城縣日立鑛山本山夜學校の中正校友會員二百五十名の一行は來廿九日の天長節を探つて來平、産業博を觀覽し葉櫻の松ヶ岡に早咲きの躑躅を賞し尙ほ附近舊蹟をトして來平、産業博を觀覽

花の平町を練る
四千名の大行進
明後日の聯合消防檢閲

平署管内聯合消防組春季檢閲は明後十五日執行されるが當日は午前八時組員約四千餘名が元警察署を起點に本町より七丁目迄二列横隊に整列、八時十分伊藤平署長、中里警察部長、井上聯合消防組頭が人員及服裝の點檢をなし隊伍堂々磐中グラウンドに向ひ九時二十分同校庭で規律訓練並に喇叭取扱演習を行ひ了つて昼食少憩午後一時から一、優良組員表彰 二、永年勤續組頭表彰 三、金馬熊授與 四、署長訓授講評 五、警察部長訓示 六、來賓祝辭、演說 七、受賞者總代答辭 八、組頭惣代答辭 ○ロロロロロロロ○ 養蠶組合長會議 片倉磐城製絲工場では春蠶掃立期も目睫に迫つたので其間萬遺漏なきを期する爲來る十八日午前九時から同所に於した

昨夜風伯大暴れ
――繫留船の流失其他相當被害ある見込――

昨夜九時頃から猛烈に吹き初めた强風のため産業博第一會場西館の入口及び屋根を小破した外第三會場入口なる時事新報、河北新聞の廣告門が傾き柴田サーカスの天幕其他各區歡迎門等にも可成りの被害あり尙ほ松ヶ岡公園の雪洞五〇個、提燈百五十個が同樣吹飛ばされた、電信電話方面は豫め一會場西館の入口及び屋根を小破した爲に斷線不通を免かれ電燈も一時停電したのみで此の方面には大した被害なかつたが郡下各濱に於ける繫留船中流失したものも可成りあるらしいので目下平署で取調中

薫風に野球は唸る
來廿四五の兩日に亘り
平青年各分團對抗野球戰

平青年團体育部主催マルカ運動具店宛申込む運動具店後援の第一回分團對抗優勝旗爭奪軟式野球大會は二十四、五の兩日第一平商の兩球場で開催今シーズンの劈頭を飾る事に決定したが參加資格は各分團員にして二ヶ月以上分團に席を有したる者に限り十九日迄マルカ運動具店宛申込むべく試合方法はトーナメント式により總て七回戰で使用球は平青年團公認青年用軟式リーグボールであると。○○○○○○○○○○ 平商野球戰 平商校野球部では來る十六日午後磐炭平商野球戰。○○○○○○○○○○ 磐炭平商野球部では來る十六日午後磐炭と試合を行ふ筈

第二小學校長に――
敏腕の津田氏
今回の異動で拔擢さる

新任平第二小學校長津田氏は伊達太出村出身四十一歳森江、伏黒校長、双葉、安の働き盛りで明治四十三年積兩郡視學金透各小學校訓導から本縣師範を出で梁川保原、郡山金透各小學校訓導から昨年石城郡擔當の縣視學となり今日に至つた溫良篤行の敎育家である

佐藤第二小學校長轉任
内郷尋高へ

平第二小學校長佐藤一氏は今回奏任官待遇となり内郷尋常高等小學校長に轉任した

○ロロロロロロロ○ 川前村長異動 川前村長後任は宇佐美今次氏に決定した

現在の南町から
急に移り兼ねる
町是調査委員會に人肉市場側が反對

平町南町界隈の私娼三十七戸を一廓に取り纏めんとする平町是調査委員會は昨十二日午後一時から町會議事堂に開催町議側委員根本品藏、猪狩庄平、青沼鋒太郎、高橋亀松、關内正一、醫師側委員根本莊次郎、實川彌太郎、營業者側委員林豊一宮内今朝吉の全員出席之が決議によるに非れば左右の豫防方法として極力含嗽をなる

平町に於ける流感は最近猛威を逞しうし爲に小學兒童の欠席平常に倍し學校では五十餘名の多數に上つてゐるが第一小學校今十三日の欠席者は實に五十餘名の多數に上つて

流感兒童を襲ふ
五十名の多數に上る
けふの第一校欠席者

赤ちゃん大會
來月二日から一週間
平町でも乳幼兒愛護宣傳

平町では來月二日から一週間社會事業團体、愛國婦人會等と協力して講演會、映畫會、宣傳ビラ配布其他適當の方法を以て極力愛護思想の普及に努めて居るが平町附近町村は別として山間部落に至つては全く疫癘の開催し醫師の健康診斷を受けしめ健康相談に應じて優秀乳幼兒を表彰する一方小學校、醫師會、男女青年團を目的として無いので全く手古摺つて居る、尙今月下旬之が公實を執行する

二百萬の生産中
地元消費は一割
濱三郡木炭移出數量

濱三郡木炭同業組合の六年度中各驛移出高は左記の如く生産高百九十四萬二百六十二俵の九割を占むる百八十萬四千八百九十二俵に達し地元の消費は僅か一割内外に過ぎぬと

△夜の森二四九、一四七 △富岡一八二、二二九△龍田五七、四四〇△木戸同八三、二九六△廣野三一、七六八△久之濱七、三七五△川前二九一、一五四△小川九六、二三四△平八〇、三五五△湯本四五、一〇五△植田九四、〇七九△勿來一五六、五〇八△中村一六、六八七△原町一四七、三五四△小高二四、三九五△浪江一九七、七一三△長塚八、〇九七△大野二六、七六二

○○○○○○○○○○ 平窯消防組幹部會 此程同村小學校に開催

一、十三日規律訓練並に喇叭取扱練習 二、部落幹線道路五ヶ年繼續改修 三、第三部火見櫓改築 四、第四組へ火防用水池

差押へ物件の拂底に
手古摺る縣の稅務係
拂取らぬ二萬圓の滯納整理

縣稅務平出張所では過般來六年度分滯納入員千百十二名金額二萬一千五百六十四圓の整理に努めて居るが平名に達する見込であると

○○○○○○○○○○ 機械に捲かる

勿來の電工負傷

勿來町大日本勿來炭礦電車捲上運轉手橋本正(二七)は昨十二日午前八時頃就業中誤つて機械に捲き込まれ右腕顏面外全身に重傷を負ひ目下附近病院で加療中であるが生命は取止むるらしいと

○ロロロロロロロ○ 國光生命打合會 國光生命保險相互會社縣下代理店協會打合せ總會は來二十日

兄妹三名が感染
チフスの續發に
學校及患家を消毒

磐中平商 武道選手 入山の試合に參加

磐中十五名、平商十二名の内郷村御厩農渡邊喜一郎長男功(五)は此程腸チフスと決定隔離されたが昨十二日二男司(一〇)長女スミ子(三)の兩名も腸チフスと判明其筋では本日小學校及家屋内外の大消毒を行つた

△美しき犧牲 京都市大蔣軍川竣町猪之助二男淺野顏面を銃子で殴り付け二週間の傷を負はせたので尼崎薫(三)は自宅でカルモチン百錠を嚥み苦悶中を家人が發見し手當を加へたが生命危篤である、原因は遺書に女堀江はるゑ(三)は昇汞水を多量に嚥下し自殺した、妹の鶴子(一六)が去る二月死亡したので後を追つたものと判明した

△死には死を 京都府綴喜郡普賢村字水取幸之助三女堀江はるゑ(三)は昇汞水依つて豫仲であつた從原因はかねて相思の間だつた同村産業村下藤田治一が

△醉漢の餘興 尼崎市西櫻木町八八日本電線職工島崎定義(三三)は市内東御園町料理屋かつらや事吉田清吉の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起し

△アウトの水原 東京府下千住大川町二三駒井健次郎三田クラブがピカ一投手水原を除名處分に附したと部三田クラブがピカ一投手(三五)が歸宅して見ると奥六畳の間で内縁の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起したるものである、原因を尋ね(三三)が正裝して庖丁で咽喉同家の仲居今井きよ(三七)に

各地情痴
スーユニース

△別れるのは厭 東京府下千住大川町二三駒井健次郎(三五)が歸宅して見ると奥六畳の間で内縁の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起したるものでもこの事に出たものであると

△醉漢の餘興 尼崎市西櫻木町八八日本電線職工島崎定義(三三)は市内東御園町料理屋かつらや事吉田清吉の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起した同村産業村下藤田治一が

△アウトの水原 東京府下千住大川町二三駒井健次郎(三五)が歸宅して見ると奥六畳の間で内縁の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起したるものでもこの事に出たものであると

△別れるのは厭 東京府下千住大川町二三駒井健次郎(三五)が歸宅して見ると奥六畳の間で内縁の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起した同村産業村下藤田治一が

△醉漢の餘興 尼崎市西櫻木町八八日本電線職工島崎定義(三三)は市内東御園町料理屋かつらや事吉田清吉の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起した同村産業村下藤田治一が

△死には死を 京都府綴喜郡普賢村字水取幸之助三女堀江はるゑ(三)は昇汞水を多量に嚥下し自殺した、妹の鶴子(一六)が去る二月死亡したので後を追つたものと判明した

△美しき犧牲 京都市大蔣軍川竣町猪之助二男淺野顏面を銃子で殴り付け二週間の傷を負はせたので尼崎薫(三)は自宅でカルモチン百錠を嚥み苦悶中を家人が發見し手當を加へたが生命危篤である、原因は遺書に女堀江はるゑ(三)は昇汞水を多量に嚥下し自殺した、妹の鶴子(一六)が去る二月死亡したので後を追つたものと判明した

△アウトの水原 東京府下千住大川町二三駒井健次郎(三五)が歸宅して見ると奥六畳の間で内縁の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起したるものである、原因を尋ね(三三)が正裝して庖丁で咽喉同家の仲居今井きよ(三七)に

△別れるのは厭 東京府下千住大川町二三駒井健次郎(三五)が歸宅して見ると奥六畳の間で内縁の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起したるものでもこの事に出たものであると

△醉漢の餘興 尼崎市西櫻木町八八日本電線職工島崎定義(三三)は市内東御園町料理屋かつらや事吉田清吉の妻村井むつ方二階で飲酒中野心を起した同村産業村下藤田治一が